

TCFD 提言への賛同表明に関するお知らせ

2024年1月19日

日本パーカライジング株式会社

日本パーカライジング株式会社(本社：東京都中央区、代表取締役社長：里見多一)は、気候関連財務情報開示タスクフォース(以下 TCFD)^{※1}の提言に賛同を表明するとともに、同提言に賛同する企業・金融機関等により構成される TCFD コンソーシアム^{※2}へ参画したことをお知らせします。



当社は、「地球上に限りある資源の有効活用を図り、あらゆる素材の表面改質を通じて、資源の新しい価値を創造し、地球環境の保全と豊かな社会作りに貢献します。」との企業理念のもと、持続可能な社会の実現と企業価値の向上に向けた取り組みを推進しています。

このたび、当社は気候変動に関する情報開示を「ガバナンス」「戦略」「リスク管理」「指標と目標」という TCFD の情報開示フレームワークに沿って、当社ホームページにて開示いたしました。

今後も引き続き、気候変動がもたらす影響と対応に関する情報の充実に努めるとともに、環境・社会課題の解決に向けて積極的に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

※1 TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース)

G20 の意向を受け、金融安定理事会 (FSB) が 2015 年に設立。タスクフォースでは、企業に対し、気候変動によるリスク及び機会が経営に与える財務的影響を評価し、「ガバナンス」、「戦略」、「リスク管理」、「指標と目標」について開示することを推奨しています。

※2 TCFD コンソーシアム

企業の効果的な情報開示や、開示された情報を金融機関等の適切な投資判断につなげるための取組について議論する場として、2019 年に設立。TCFD 提言に賛同する企業や金融機関等が取り組みを推進しています。